

Congratulations on your Coming of Age



今、私たちを取り巻く社会は、私たちにとって決して生きやすいとは言えません。少子化や不景気、就職難など、先々不透明で不安な時代になっています。

さらに、昨年の東日本大震災は、甚大な被害をもたらし、日本中が悲しみに包まれました。

しかしながら、先輩方は、様々な困難にも負けず、世の中を築き上げてこられました。私たちも本日成人式を迎え、社会を担う仲間入りをしました。

これからは、どんなに厳しい向かい風にも負けず、新しい時代を築くことが、私たちの責任であると感じ、自分の信じる道を歩んでいきたいと思えます。

私たちがこうして集い、成人式をむかえられるのは、私たちを支えてくださった両親や家族、導いてくださった先生方、温かく見守ってくださった地域の方々、そして、ともに歩んだ仲間たちのおかげです。

この感謝の気持ちと「ふるさと鹿屋」で育ったという誇りを忘れず、人と人とのつながりを大事にしながらか、これからの人生を力強く生きていくことを誓います。

二十歳の誓い — 出席した新成人に二十歳の決意を聞きました —



黒瀬 皇基さん
(鹿屋東中学校卒)

勉強を頑張り、新しい情報社会を築き上げたい。



平野 香澄さん
(田崎中学校卒)

資格を取って自立し、親孝行をしたい。



有村 麻弥さん
(細山田中学校卒)

一瞬一瞬を大切に、今を一生懸命生きたい。



川元 優さん
(大始良中学校卒)

あるのは、夢と希望と根拠の無い自信。



高田 真実さん
(大始良中学校卒)

大和撫子のような大人の女性になりたい。



橋口 麻衣さん
(第一鹿屋中学校卒)

成すべきことを行い、自分の目標・夢を達成したい。



田脇 稔大さん
(百引中学校卒)

鹿屋市を活性化する力になりたい。



白桃 大輝さん
(吾平中学校卒)

常に感謝の気持ちを忘れず「大人として」頑張りたい。

鹿屋市成人式

新たな決意を胸に 二十歳の誓い

成人式 1月8日市文化会館で開催され、振袖や羽織はかまなどに身を包んだ新成人885人が参加しました。

鹿屋 屋農業高等学校から寄贈された花の寄せ植えなどで華やかに演出された式典は、「アダージョ」の坪山敦子さんと竹下智子さんのバイオリンとピアノのミニコンサートで開幕。

嶋田市長や下本地議長が激励の言葉を贈り、新成人を代表して成人式実行委員の川元優さんと高田真実さんが誓いの言葉を述べました。

式典後には、記念アトラクションとして「中学校校歌メドレー」が行われ、中学校時の懐かしい恩師も登場。スクリーンに映し出される卒業アルバムに歓声が上がると、懐かしい学生生活へと思いを巡らせていました。

人 生の節目に立った新成人の横顔は、新たな決意と未来への希望に満ち、身にまとう晴れ着以上に輝いていました。

【問い合わせ】
市生涯学習課
☎0994-31-1138